

案件 2 バッチャープラントの建設

令和 3 年 1 月 2 7 日 富士川町景観審議会において審議

東海旅客鉄道株式会社（J R 東海）計画の中央新幹線建設に伴うトンネル工事において、工事敷地内に仮設のバッチャープラントを建設するために、株式会社大林組・株式会社鴻池組中央新幹線第四南巨摩トンネル新設（東工区）他工事共同組合から景観計画区域内行為事前協議申請の提出がありました。

計画の仮設は、森林景観形成地域に位置し、「建築物等の高さは 1 3 m 以下とし、かつ周辺の樹林の高さを超えないようする。」としているが、申請のあった建設物の高さは 1 7 m で抵触している。

眺望に関しても、良好な眺望を損なうことのないよう、眺望景観の保全に努めることとしている。

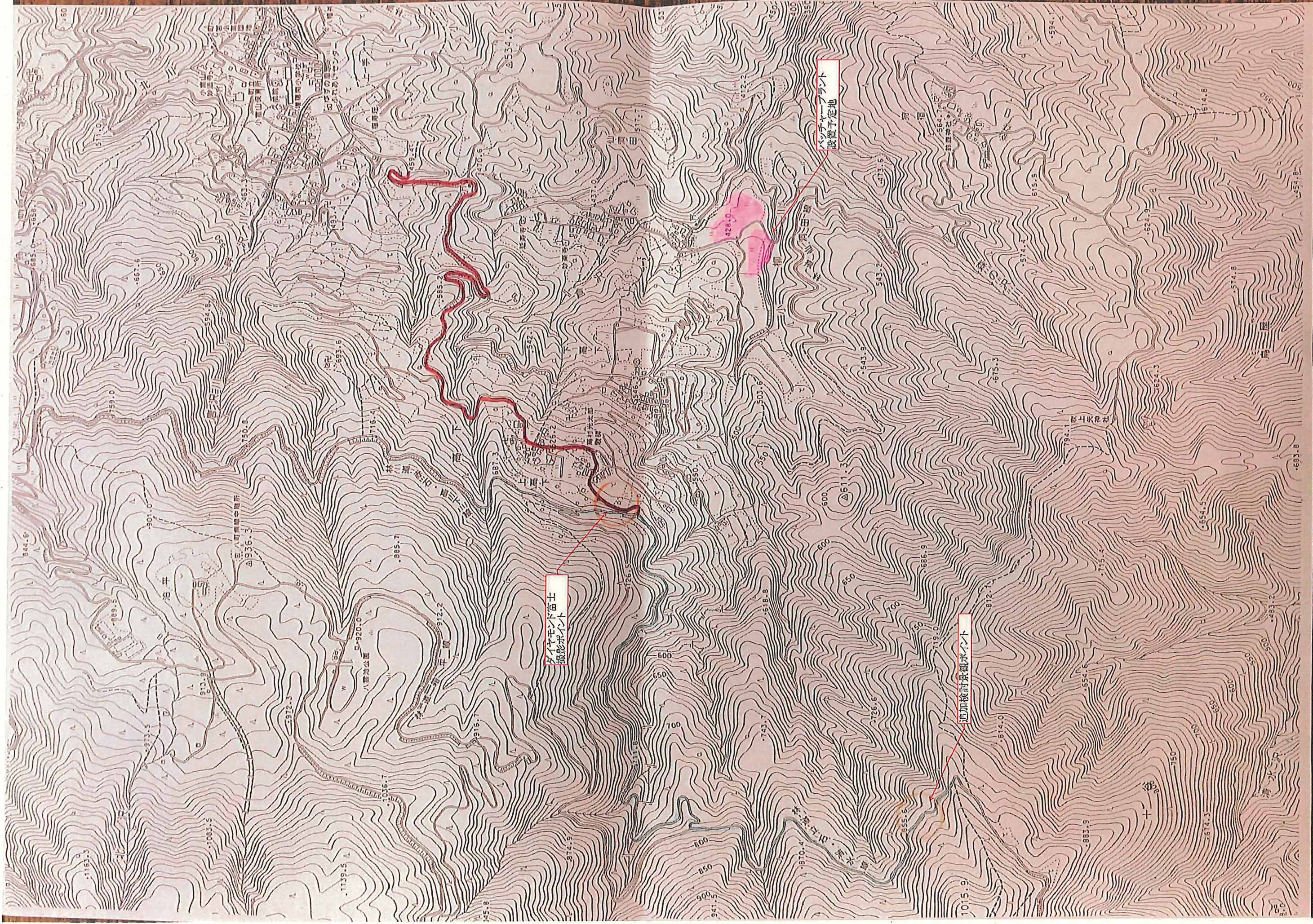
バッチャープラントを建設する西側には、ダイヤモンド富士の撮影ポイントがあり、審議会の前に町では、アドバイザー制度を活用して、どのような景観配慮を行うべきか、現地において眺望範囲からの見え方や近景からの見え方について検討を行った。眺望ポイントからの検討では、地形及び山林により眺望範囲に含まれないことが確認できた。

助言等でバッチャープラント周辺に景観色を用いた仮囲いをすることで、極力目立たないように配置することと全面道路からセットバックさせ、圧迫感を軽減することや道路幅員にゆとりを持たせ、走行車両の視認性を確保する等の助言をいただいた。

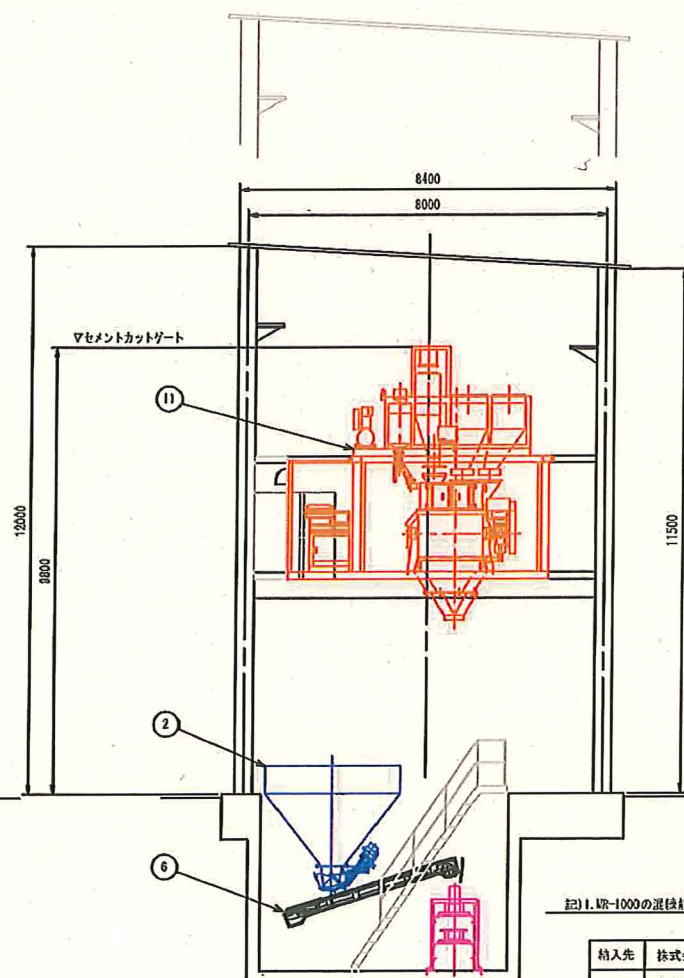
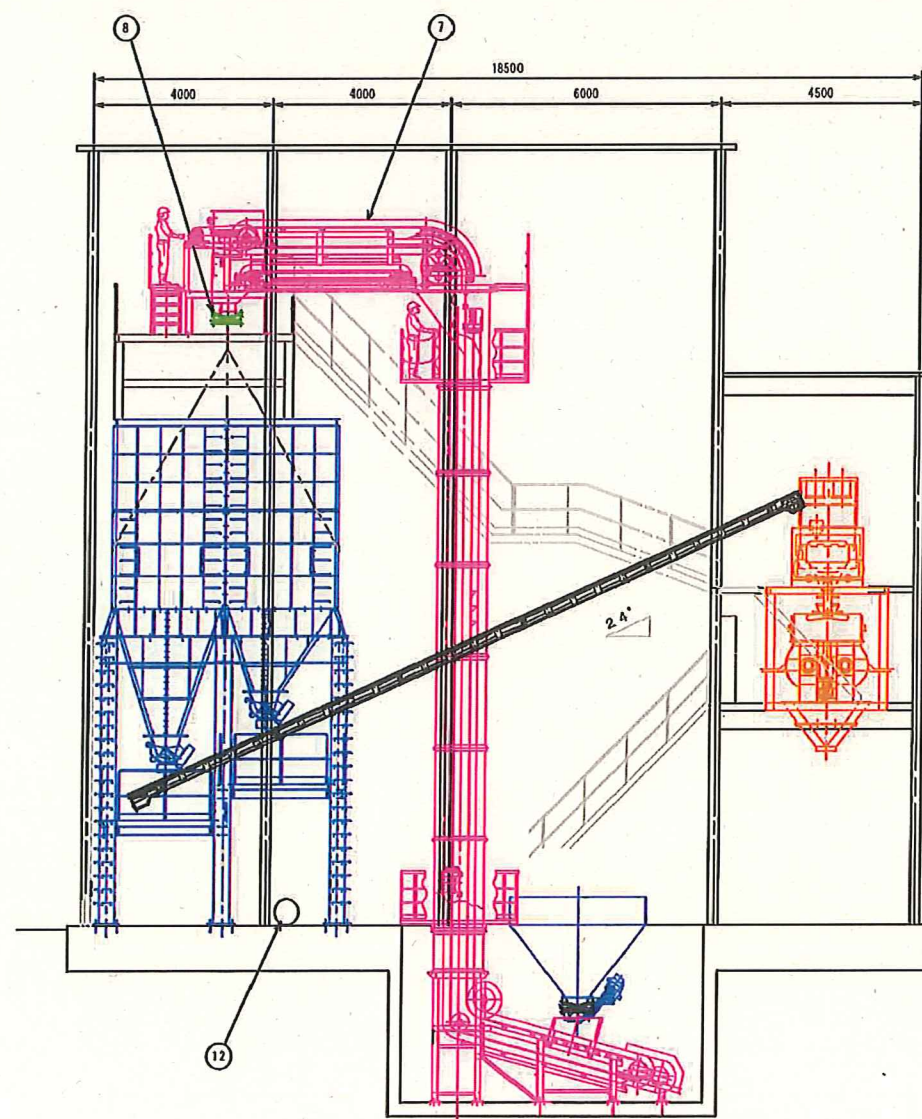
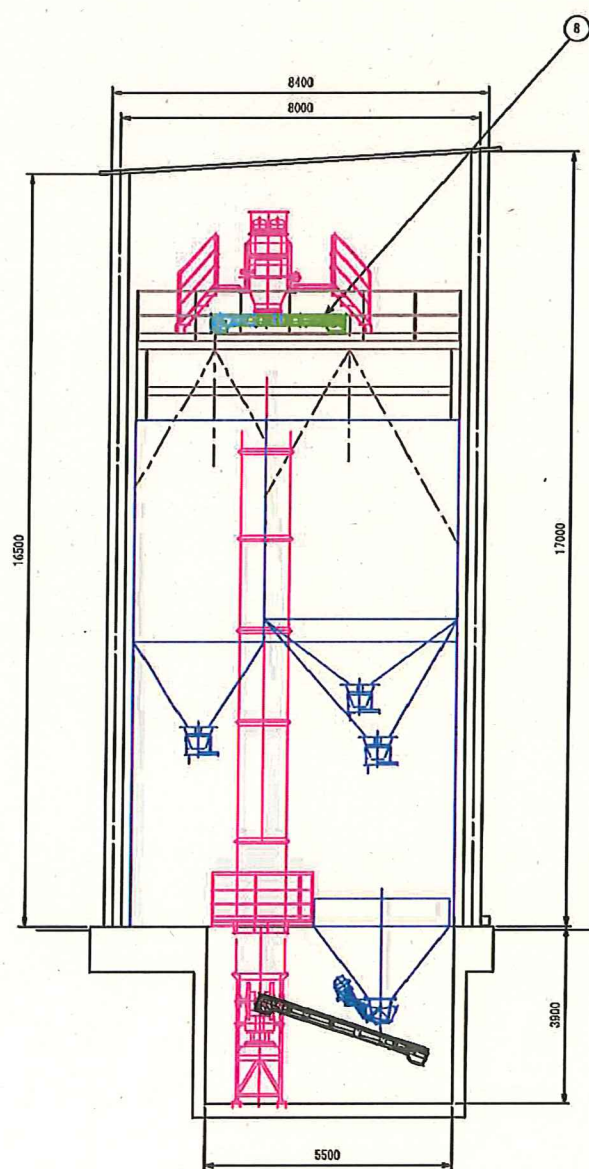
高さに関しては景観形成基準には適合していないが、計画に町から指示した景観への配慮が反映されていることから許容できるものとした。

※バッチャープラントとは

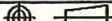
骨材・セメント・水・混和剤等の供給装置がそれぞれ取り付けられ、混ぜ合わせコンクリートを製造する大型の施設。



Technical drawing of a building layout showing a plan view with dimensions and numbered callouts (1-11). The drawing includes a pink rectangular area labeled 'S' and a red rectangular area labeled 'G'. Dimensions include 2500, 4300, 7200, 4000, 4000, 6000, 18500, 2100, 4150, and 4500. A label 'セメントカットゲート' (Cement Cut Gate) points to a red structure.



記) 1. WR-1000の混練能力は混ぜ時間、骨材の種類によって変わります。

納入先	株式会社大林組 様		
名称	中央新幹線南巨摩第四トンネル工区 パッチャープラント計画図 図1000		
図面番号			
尺度	1 : 160 (A3)		

バッチャープラント 設置イメージ





図2. バッチャープラント位置

4. 地形および山林による眺望検討

前述よりバッチャープラント設置予定地におけるバッチャープラントの眺望は地形および山林の影響を受ける。地形図および現地山林高さよりバッチャープラントの眺望を検討する。検討条件は下記である。

- ・ バッチャープラント設置位置標高 432m (撮影ポイントから 953m)
- ・ バッチャープラント高さ 17m ・ 山林高さ 20m
- ・ 撮影ポイント標高 640m ・ 検討縦断面図 地形図等高線

上記条件および現地状況より、眺望検討を図3に示す。

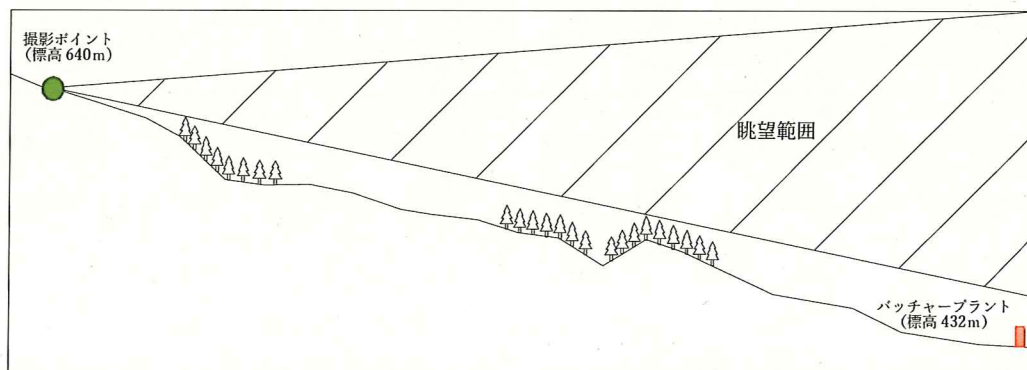


図3. バッチャープラント眺望検討

5. まとめ

前述バッチャープラント眺望検討より、バッチャープラント設置予定地はダイヤモンド富士撮影ポイントから地形および山林により眺望範囲に含まれず、バッチャープラントは眺望できるようにはならない。